

御嵩町地球温暖化対策実行計画（区域施策編） 及び御嵩町環境モデル都市行動計画 第二次改訂版



2019（平成31）年3月
岐阜県御嵩町

計画改訂の背景

- 地球温暖化は刻一刻と進行し、その影響も深刻化しています。御嵩町ではこれまで、「御嵩町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」及び「御嵩町環境モデル都市行動計画」に基づき、地球温暖化対策を進めてきました。
- 今回、前述の計画で短期目標としていた直近5年間が経過するにあたり、取組進捗状況及び成果を総括した上で全体的な見直しを図り、新たな目標を設定し、展開する施策等を構築することとしました。

計画の位置付け

- 本計画は、前述の2つの計画を統合し、「御嵩町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」及び「御嵩町環境モデル都市行動計画 第二次改訂版」として策定するものです。
- 上位計画となる「御嵩町第五次総合計画」や「御嵩町環境基本計画第三次改訂版」の将来像や施策の方向性を反映するとともに、「御嵩町第2次一般廃棄物処理基本計画」等の環境・地球温暖化対策に関連する他計画とも連携・整合を図ります。

【国・県の関連計画】

- ・地球温暖化対策計画
- ・岐阜県地球温暖化対策実行計画（区域施策編）第2版（一部改訂）

【上位計画】

- ・御嵩町第五次総合計画
- ・御嵩町環境基本計画第三次改訂版

整合 ↓↑

↓ 反映

御嵩町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）及び御嵩町環境モデル都市行動計画 第二次改訂版

- ・御嵩町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）
- ・御嵩町環境モデル都市行動計画

↑↓ 連携・整合

【関連計画】

- ・御嵩町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）
- ・御嵩町クリーンエネルギービジョン
- ・御嵩町第2次一般廃棄物処理基本計画
- ・御嵩町森林整備計画 など

計画の期間

- 本計画は、短期的な目標年度を2023年度、中期的な目標年度を2030年度と設定します。なお、長期的取組の展開においては2050年頃までを見据えることとします。

計画の推進体制

行政機関内の連携体制

- 町の推進体制として、副町長を本部長とする政策協議の決定機関である「環境モデル都市推進本部」、及び御嵩町の環境に関する施策及び事業の調整と計画進行を図るための実務機関である「環境モデル都市推進会議」を構築し、横断的・総合的に連携した全庁的な体制のもとで、本計画を推進します。

地域住民等の連携体制

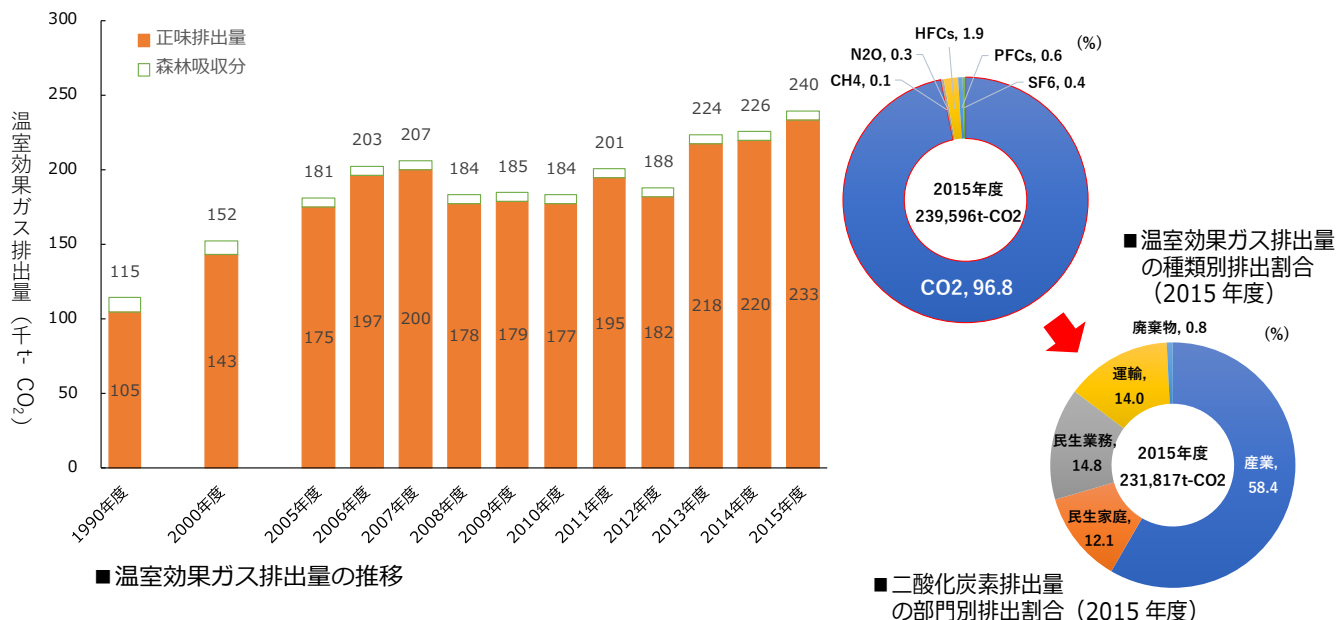
- 自然エネルギーを地域資源として活用することで地域の活性化に結び付け、分散自立・地産地消・低炭素型のまちづくりの推進を目的に組織した「みたけクリーンエネルギー推進協議会」を中心に本計画を推進していきます。

大学、地元企業等の知的資源の活用

- 「清流の国ぎふエネルギー・環境科学ネットワーク事業」の実施については、岐阜大学のエネルギー教育技術のもと、産官学の連携による地域の実情に応じた、新たな環境講座教材・コンテンツの開発及びサイエンスコミュニケーター養成による環境教育の普及を推進します。

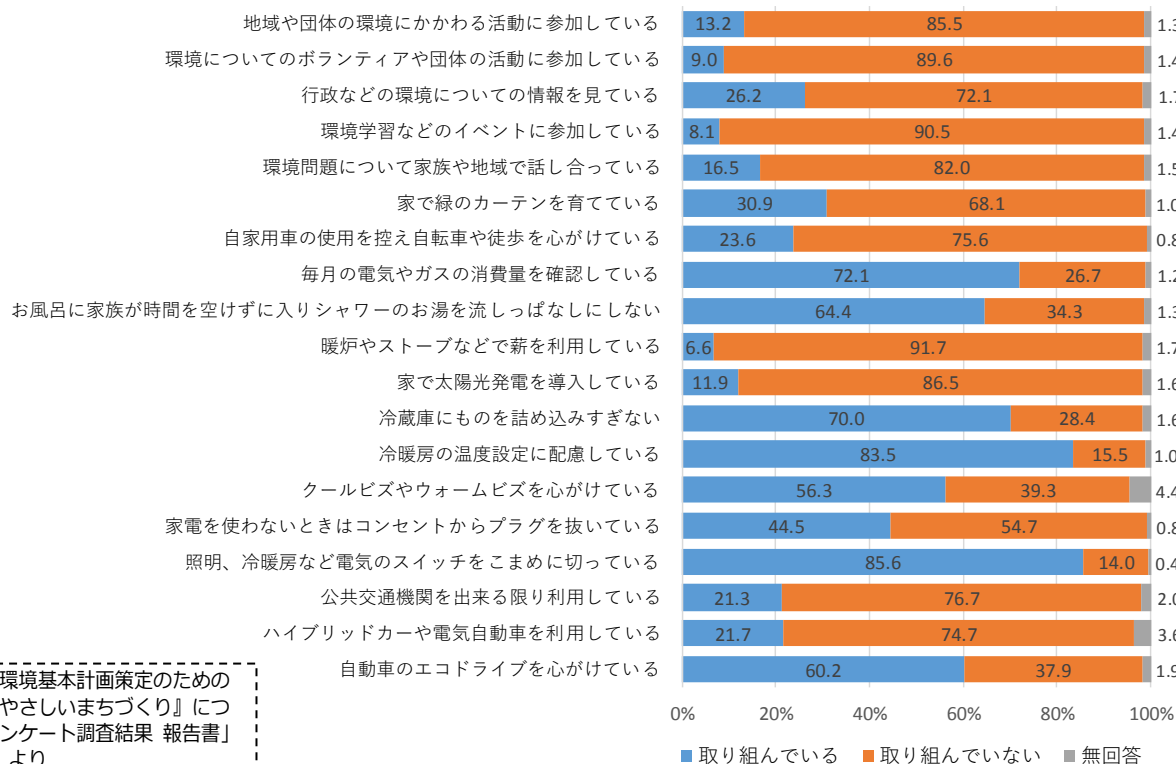
御嵩町における温室効果ガス排出量

- 御嵩町における温室効果ガス排出量は、2007年度の世界的金融危機による全国的な経済低迷の影響を受けて減少し、2011年度に一旦増加に転じたものの、東日本大震災の影響を受けて2012年度に再び減少しました。その後は、経済状況の回復と原発稼働停止の影響による電力の排出係数の増加により、温室効果ガス総排出量は増加を続けています。



住民の地球温暖化等に対する意識

- 多くの方が電気のスイッチや冷暖房の設定温度に気をつけるといった身近な省エネルギー行動に取り組んでいます。一方で、環境保全や環境学習の活動への参加や、環境問題について家庭や地域で話し合う活動は十分に取組みられていません。



「御嵩町環境基本計画策定のための『環境にやさしいまちづくり』についてのアンケート調査結果 報告書」(2015)より

目指す環境モデル都市像

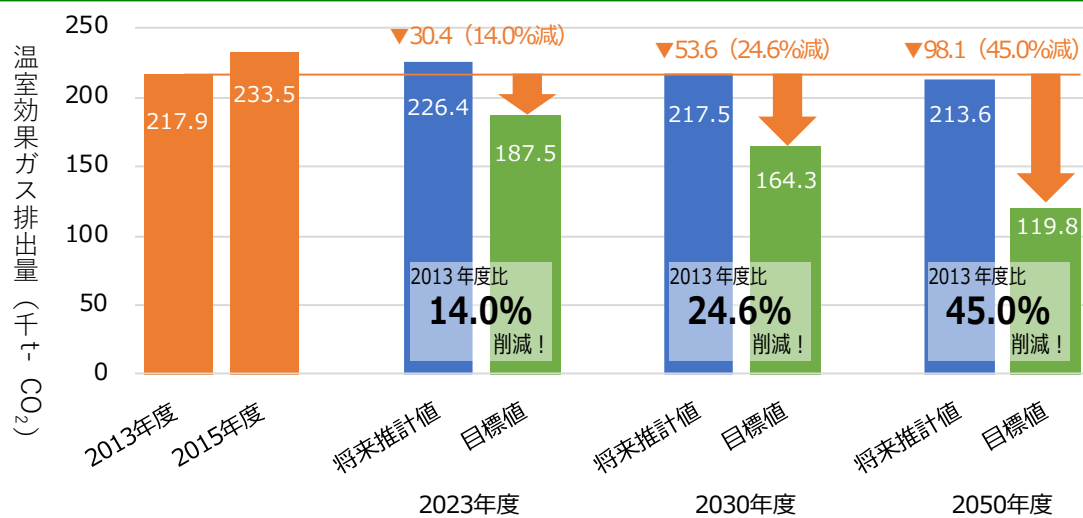
- 御嵩町ではこれまで、「地域資源を活かした低炭素コミュニティ『みたけ』」を目指す環境モデル都市像として掲げ、気候・風土、歴史文化、森林などの自然環境、公共交通、再生可能エネルギーといった多様な地域資源を最大限に活かし、低炭素化と持続的発展を両立し、ライフスタイルの転換と地域活力の創出を目指してきました。
- 本計画では、この目指す環境モデル都市像を継承し、低炭素コミュニティを構築するとともに、良好な環境に誇りを持ちながら、しっかりと次世代に引き継げるまちを目指します。

地域資源を活かした 低炭素コミュニティ「みたけ」



温室効果ガス排出量の削減目標と考え方

- 温室効果ガス排出量の削減目標等は、以下のとおりとします。



【アプローチ①】温室効果ガス吸収対策の継続実施（長期的視点で推進）

- ・ 森林の再生による吸収量の増加

【アプローチ②】温室効果ガス削減対策の強化（即効性のある取組の効果的推進）

- ・ 公共交通の再生
- ・ 次世代自動車への転換促進
- ・ 家庭や事業所での削減活動
- ・ 分散型エネルギーへのシフト

【アプローチ③】持続的な取組を支えるための基盤づくり

- ・ 小中学校や地域における先駆的かつ徹底した環境教育
- ・ 大学、高校等との連携による意識啓発等
- ・ 環境情報の発信や地域間交流の拡大

取組内容

- 本計画では、5つの取組方針のもとで、33の具体的な取組を実施します。

取組方針 1 森林の再生

CO₂ 吸収源となる森林整備を継続的に行う森林経営信託方式によって持続可能な森林経営のモデルの確立を目指すとともに、環境の担い手育成を目指します。



直近5年間の
削減量・吸収量は
6,428t-CO₂

- 1-(a) 森林経営信託方式による持続可能な森林経営モデルの推進
- 1-(b) 企業や森林ボランティアによる森づくり
- 1-(c) 町内各地の緑化推進
- 1-(d) 体験型環境教育の拠点の維持
- 1-(e) カーボン・オフセット認証に伴うクレジットの販売と森林づくりへの活用
- 1-(f) 森林資源の循環利用

取組方針 2 公共交通の再生と次世代自動車への転換

公共交通の利用環境の整備や利用促進を行い、自家用車から公共交通への転換を図るとともに、次世代自動車の導入を推進し、運輸部門からのCO₂排出の削減を目指します。



直近5年間の
削減量・吸収量は
3,374t-CO₂

- 2-(a) 名鉄広見線活用による公共交通への転換
- 2-(b) 御嵩駅へのバスによる効率的なアクセス
- 2-(c) パーク&ライド拠点の拡充
- 2-(d) ノーマイカーデー運動の推進
- 2-(e) 次世代自動車等の普及促進
- 2-(f) 乗りたい時に乗れる自転車環境の整備
- 2-(g) 防犯灯・街路灯のLED化



■ 企業との協働による森林づくり活動



■ コミュニティバス



■ 電気自動車の急速充電器

取組方針 3 家庭・事業所での削減活動

住民や事業所が主体的に CO₂ 削減に取り組める仕組みづくりを推進する。また、廃棄物の抑制により CO₂ 削減と再生資源としての有効活用による循環型まちづくりを目指します。



直近5年間の
削減量・吸収量は
28,918t-CO₂

- 3-(a) 家庭でできる節電チャレンジ 省エネ活動の推進
- 3-(b) 家庭・事業所での低炭素社会実現に向けた削減活動
- 3-(c) エコ住宅の推進
- 3-(d) 災害時における地域支援条件付き 太陽光設置支援
- 3-(e) 地元野菜の地産地消運動
- 3-(f) マイバッグ等運動の推進とレジ袋有料化によるごみの減量化
- 3-(g) 生ごみの堆肥化促進
- 3-(h) 徹底した資源分別収集の促進
- 3-(i) 廃食用油のバイオディーゼル燃料化促進
- 3-(j) 事業所による主体的な削減行動の促進

取組方針 4 分散型エネルギーへのシフト

災害時家庭用太陽光電力融通条件付き支援制度や公共施設への再生可能エネルギーの導入により、分散型エネルギーのネットワークを構築し、災害にも強い低炭素なまちづくりを目指します。



直近5年間の
削減量・吸収量は
161t-CO₂

- 4-(a) 公共施設への再生可能エネルギーの導入
- 4-(b) 公共施設の省エネ化とJ-クレジット導入の検討
- 4-(c) 住民協力による分散型エネルギー地域ネットワーク
- 4-(d) 事業所向けの太陽光発電の設置支援
- 4-(e) クリーンエネルギービジョンによるまちづくりの推進



■御嶽宿わいわい館



■薪ストーブ



■太陽光発電設備（向陽中学校）

取組方針 5

人づくり・場づくりの推進

小中学校や地域の環境教育や人材育成を行うとともに、低炭素まちづくりに関する情報発信や他地域との交流を進め、環境モデル都市推進のための共通基盤の形成を目指します。



直近5年間の
削減量・吸収量は
0t-CO₂

5-(a) 小中学校における環境教育の推進

5-(b) 地域における環境教育の推進

5-(c) 町内外の高校との協働・連携による人材育成を通じた環境教育の推進

5-(d) 環境モデル都市の取組に関する情報発信

5-(e) 他の環境モデル都市等との交流・連携

地域活力の創出等

- 御嵩町環境モデル都市の取組として、CO₂削減策と吸収策の総合的な展開を図ることにより、地域活力の創出に係る次のような効果が期待されます。

取組方針1 森林の再生

森林経営信託方式に基づく新たな経営モデルを構築することによる林業再生への貢献や、森林保全の直接的効果として森林の多面的機能の維持・向上が期待されます。

また、森林が貴重な地域資源であることの再認識を住民等の間に生み、住民や環境団体等の活動の場の確保にも貢献します。

取組方針2

公共交通の再生と次世代自動車への転換

過度にクルマに頼らないまちづくり、環境と人にやさしいまちづくりの実現に貢献するとともに、公共交通や電気自動車等を活用した新たなまちづくりへと展開することで、駅周辺・商店・観光拠点の活性化も期待できます。

取組方針5 人づくり・場づくりの推進

環境マインドを持った人づくり、町内企業と高等学校との雇用のマッチング、他地域との交流の増大を図るなど、環境モデル都市の取組を持続的に推進していくための共通基盤の形成に繋がります。

取組方針3 家庭・事業所での削減活動

電気や燃料の節約によるエネルギーコストの削減はもとより、住民間の協力や共助による地域コミュニティ力の向上にも波及し得ます。

また、省エネ性能の高いエコ住宅の普及促進による地域産業・地域経済の活性化を生むものと期待されます。

取組方針4 分散型エネルギーへのシフト

公共施設における防災対策の整備や住民等の防災意識を醸成し、地域防災力の向上をもたらします。

また、再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT)やJ-クレジット活用による収益と地域への還元に繋げることができます。

エコな暮らしを実践してみよう！

- 御嵩町が目指す環境モデル都市像「地域資源を活かした低炭素コミュニティ「みたけ」」の実現にあたっては、住民の皆さま一人ひとりの意識と行動がとても重要です。以下の行動指針を確認し、まずはできることから、エコな暮らしを実践してみましよう。

場面	行動内容
家庭内	<input type="checkbox"/> 「家庭でできる節電チャレンジ」に取り組みます。
	<input type="checkbox"/> 「みたけ健康ポイント事業」を活用し、自宅滞在時間を減らします。
	<input type="checkbox"/> 環境省「COOL CHOICE」に賛同し、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動を選択します。
	<input type="checkbox"/> エコ住宅等に関する情報を収集し、建替え・改修を検討・実施します。
	<input type="checkbox"/> 家庭用太陽光発電システム等を導入します。
	<input type="checkbox"/> 生ごみの堆肥化に取り組みます。
	<input type="checkbox"/> プラスチック製容器包装をはじめ、ごみの適正な排出とリサイクルに取り組みます。
	<input type="checkbox"/> 「地域まるごと資源物分別収集事業」に協力し、廃食用油を提供します。
外出先	<input type="checkbox"/> 公共施設等の利用により、クールシェア・ウォームシェアに取り組みます。
	<input type="checkbox"/> 農産物直売所を利用し、地産地消に協力します。
	<input type="checkbox"/> 買い物際にはマイバッグを積極的に使用します。
移動	<input type="checkbox"/> 鉄道やバス等の公共交通機関を積極的に利用します。
	<input type="checkbox"/> パーク&ライド拠点を利用します。
	<input type="checkbox"/> ノーマイカーデーを設定し、実行します。
	<input type="checkbox"/> 自動車を利用する際は、次世代自動車を積極的に利用します。
	<input type="checkbox"/> レンタサイクルを利用します。
地域・行事	<input type="checkbox"/> 森林ボランティア「水土里隊」に積極的に参加します。
	<input type="checkbox"/> 苗木の育成や植樹に取り組みます。
	<input type="checkbox"/> 里山をフィールドとした環境教育や学習の機会を利用します。
	<input type="checkbox"/> 町内の森林資源から作られた製品を積極的に利用します。
	<input type="checkbox"/> 災害時には地域ネットワークを活かして電力融通を実施します。
	<input type="checkbox"/> 環境フェア等の環境イベントや講座に積極的に参加します。
	<input type="checkbox"/> 町が発信する環境情報や環境講座教材、コンテンツを利用し、理解を深めます。
	<input type="checkbox"/> 環境イベント等を通じて、事業所や学校、町と連携し、交流を深めます。
	<input type="checkbox"/> 「地域づくり類型」を受講し、地域活性化、環境保全に主体的に関わります。

御嵩町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）及び御嵩町環境モデル都市行動計画 第二次改訂版【概要版】

発行年月／2019（平成31）年3月

発行／岐阜県御嵩町

編集／御嵩町環境モデル都市推進室

〒505-0192 岐阜県可児郡御嵩町御嵩 1239 番地 1

TEL：0574-67-2111 FAX：0574-67-1999